

## 内之浦地域森林整備推進協定書の調印式



3月21日（木）に内之浦地域森林整備推進協定書の調印式が大隅森林管理署にて行われました。

### ■目的

内之浦地域の森林・林業の再生並びに森林の多面的機能の高度発揮と資源の循環利用を図るため、協定者が連携、協力して団地化を推進し、合理的な路網の整備及び効率的な森林施業の実施に取り組む。

### ■協定者

大隅森林管理署・鹿児島県大隅地域振興局・肝付町・(株)島津興業・小手川林業

### ■場所

肝付町岸良地区（舟木、船間、五郎ヶ元）

### ■面積

民有林 2,800 h a ・ 国有林 3,945 h a

合計 6,745 h a

## 船間発電所建設起工式

3月17日（日）に、船間発電所の建設工事に係る起工式が船間地区研修センター（船間小学校跡地）にて行われました。

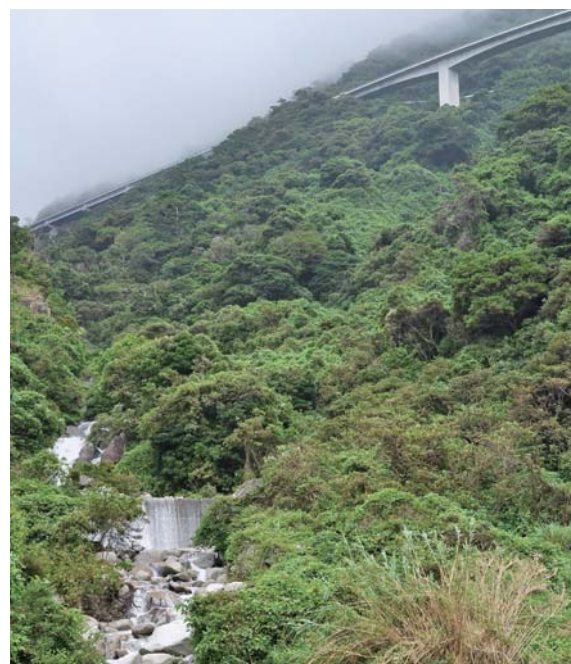
これから約1年間にわたる建設工事の起工式には、関係者や来賓、船間地区の住民ら約100名が参加し、工事の無事と施設の完成を祈願しました。

船間発電所は、鹿児島県小水力利用推進協議会と九州発電株式会社が県内40ヶ所に建設を計画する小水力発電施設の第1号となる発電所で、平成24年8月16日には、肝付町と九州発電株式会社との間で建設に関する立地協定を締結しています。

最後に、内之浦漁業協同組合理事で船間振興会の東膳清美会長より挨拶と万歳三唱が行われ、全ての次第が終了しました。

### （概要）

船間発電所は、肝付町岸良の船間地区を流れる「馬口川（ばくちがわ）」で220メートルの落差を利用し、最大出力997kw、年間約630万kwhの発電施設となる計画です。



馬口橋より上流と国道448号線を望む ▶